

集中治療室重症症例登録に関するお知らせ

当院の院内 ICU（集中治療室）は、一般社団法人日本集中治療医学会が運営する診療データベース事業（日本 ICU 患者データベース、Japanese Intensive care Patient Database [JIPAD]）に参加しています。

研究期間

倫理審査委員会承諾日～2023年3月31日

研究の目的

JIPAD 事業は、集中治療室に入室した患者さんの重症度等の医療情報を収集し、各施設間での比較および研究を行うことによって、医療の質の向上および集中治療医学の発展をめざすことを目的としています。

本研究は岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得て行っております。

研究の方法

平成 31 年 1 月 1 日以降に当院集中治療室に入室され治療を受けられたすべての方が対象として JIPAD データベース事業にあなたの情報を登録します。本調査は純粋な調査であり、患者さんへの直接的な介入や侵襲はなく、いかなる利益・不利益も生じません。また、情報はすべて匿名化され、個人が同定されることはなく適正に管理されます。なお、当事業はその目的からも、海外を含めた他組織の研究者に匿名化された情報を二次利用の形で提供する場合がありますが、その場合も情報は同様に適正に取り扱われます。

もしもご自身、あるいは家族の情報を本調査に登録されたくない場合には、下記連絡先までご連絡下さい。撤回を希望される患者様の情報は削除し、研究データとして使用することはありません。また、撤回により何ら不利益を被ることはありません。なお、ICU 在室開始後 1 年以内にお申し出がなかった場合には、参加を了承していただいたものとさせていただきます。

研究に用いる情報の種類

ICU の機能評価に関する情報を収集します。：年齢、性別、病名、慢性疾患の有

無、入室の形態、手術の有無、重症度を算出するにあたって必要な検査値・測定値、ICU 滞在時間、入院期間、人工呼吸器装着時間、処置内容、転帰など

情報の取り扱い

当事業への参加は、当院倫理委員会、日本集中治療医学会および外部倫理委員会（ヘルスケア・データサイエンス研究所）の承認を得て行っております。集められた情報については日本集中治療医学会が責任をもって管理します。当院集中治療室は、情報の取り扱いや安全管理に関する法令や取り決め（「個人情報の保護に関する法律」、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」など）を遵守しております。本事業で集めたデータは我が国においては集中治療医学会に属し、JIPAD 事業に参画している施設の医療者、また国外で同様の研究を行い JIPAD と共同研究を申し出て学会が認めた者が利用します。

研究から生じる知的財産権の帰属の利益相反

研究者及び研究参加施設に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター集中治療部門長
土井智章 電話:058-230-6000（内線 6448）

研究代表機関

京都府立医科大学 集中治療部